

平成 29 年度 富士まかどショートステイ

事業報告書

1. 運営状況の概要

平成 29 年 4 月から平成 30 年 2 月にかけて、職員体制が整わない事から、主に定期利用の利用者様へのサービス提供を実施した。平成 30 年 3 月より、積極的に新規利用者の受け入れに努め、1 日の平均利用者数は 6 人、前年度対比 92%で推移した。年間稼働率は 30.1%、平均介護度は、昨年度より 0.2 下がり 3.0 となった。

2. 事業計画実施状況

(1) サービスの質の確保・向上への取り組み

- ・ サービスの内容について、利用者様・ご家族・担当ケアマネジャーと話し合い、居宅ケアプランに沿ったケアの支援に努めた。
- ・ モニタリングを強化し、個々のニーズに応じたケアに努めた。
- ・ 利用者様やご家族からのサービスに関する苦情や要望に対し、迅速で適切な対応を行い、サービスの向上に努めた。
- ・ 在宅の生活スタイルにできるだけ近づけ、満足していただけるサービスの提供に努めた。
- ・ 送迎時、ご家族とのコミュニケーションを充実させ信頼関係を構築した。

(2) 稼働率の確保及び維持の取り組み

- ・ 満足度の高いサービスを提供するため、利用者様・ご家族・担当ケアマネジャーとのコミュニケーションをとり、信頼関係が築けるよう努めた。また、送迎時間の調整、利用者様やご家族のニーズに応じたサービスの提供を行った。
- ・ 可能な限り居宅介護支援事業所への訪問・実績報告を継続して行った。また、利用者様の状況確認等の情報を共有し、居宅介護支援事業所との繋がり構築に努めた。
- ・ 居宅介護支援事業所へ、空き情報を定期的に提供した。
- ・ 機能訓練を実施し、利用者様の身体機能の維持を目指すため、楽しみとなるレクリエーションや季節に応じた外出支援を行った。またイベントを開催することで、定期利用に繋がった。

(3) 職員資質の向上の取り組み

全職員の資質向上を図るため、研修委員会等による内部研修への参加することで知識を広め、内容を再認識する機会を設けた。

◎平成 29 年度実施行事

開催月	行事名
4 月	福祉展作品作り
5 月	運動会・福祉展作品作り、外出(富士川楽座・バラ鑑賞)
6 月	福祉展作品作り
7 月	すいか割り・外出(浮島ひまわり園)・福祉展作品作り
8 月	すいか割り・福祉展作品作り
9 月	外出・外食(富士サファリパーク)・福祉展作品作り
10 月	福祉展見学・外食(ゆず庵)
11 月	たこ焼きパーティー
12 月	お好みちらし寿司・クリスマス会(昼食)
1 月	お好み焼きパーティー・バレンタインケーキバイキング
2 月	節分・餃子づくり
3 月	昼食会・ひな祭り